

三沢市議会だより

きずな

市議会の活動をわかりやすくお伝えします。

2020.5.1. No.53



• CONTENTS •

新体制のご紹介	P2
第1回臨時会	P6
第1回定例会	P8
意見交換会	P18

新体制のスタート
改選後の三沢市議会議員を
ご紹介します

題字執筆者：松江 宣和さん

三沢市議会 新体制の ご紹介

三沢市議会は、3月8日に行われた三沢市議会議員一般選挙で選ばれた18名で新たなスタートを切りました。

議員氏名



- ① 議席番号
- ② 生年月日
- ③ 当選回数
- ④ 所属会派
- ⑤ 所属委員会等

小比類巻 雅彦 議長



- ① 1番
- ② 昭和31年8月22日
- ③ 6回
- ④ 市民クラブ
- ⑤ なし（議長は特定の委員会に所属しません）

小比類巻 孝幸 議員



- ① 4番
- ② 昭和39年12月14日
- ③ 2回
- ④ 市民クラブ
- ⑤ 総務文教、基地対策、議会運営、広報広聴、議会改革

瀬崎 雅弘 副議長



- ① 12番
- ② 昭和28年2月26日
- ③ 4回
- ④ 市民クラブ
- ⑤ 総務文教

田嶋 孝安 議員



- ① 5番
- ② 昭和41年7月20日
- ③ 2回
- ④ かがやき
- ⑤ 民生、基地対策、議会運営

久保田 隆二 議員



- ① 2番
- ② 平成元年11月20日
- ③ 1回
- ④ 市民クラブ
- ⑤ 総務文教、移住・定住、広報広聴、議会改革

遠藤 泰子 議員



- ① 6番
- ② 昭和34年4月23日
- ③ 2回
- ④ かがやき
- ⑤ 産業建設、移住・定住、議会運営、広報広聴、議会改革

船見 昌功 議員



- ① 3番
- ② 昭和46年5月20日
- ③ 1回
- ④ 市民クラブ
- ⑤ 産業建設、基地対策、議会運営、広報広聴

下山 光義 議員



- ① 7番
- ② 昭和30年4月24日
- ③ 2回
- ④ 市民クラブ
- ⑤ 産業建設、移住・定住、議会改革

移住・定住：移住・定住促進対策特別委員会

議会運営：議会運営委員会

広報広聴：広報広聴委員会

議会改革：議会改革推進会議

佐々木 卓也 議員



① 8番
② 昭和29年6月11日
③ 2回
④ 市民クラブ
⑤ 総務文教、基地対策
議会運営、議会改革

春日 洋子 議員



① 14番
② 昭和30年1月2日
③ 5回
④ 無会派
⑤ 民生、移住・定住、
議会改革

奥本 菜保巳 議員



① 9番
② 昭和35年6月3日
③ 3回
④ 無会派
⑤ 民生、移住・定住、
広報広聴

堀 光雄 議員



① 15番
② 昭和25年7月31日
③ 5回
④ 市民クラブ
⑤ 産業建設、基地対策、
議会運営

澤口 正義 議員



① 10番
② 昭和25年7月17日
③ 4回
④ 無会派
⑤ 産業建設、基地対策、
議会改革

馬場 騎一 議員



① 16番
② 昭和23年1月30日
③ 8回
④ 市民クラブ
⑤ 産業建設、基地対策

加澤 明 議員



① 11番
② 昭和34年1月7日
③ 4回
④ 市民クラブ
⑤ 民生、移住・定住、
議会運営、広報広聴、
議会改革

堤 喜一郎 議員



① 17番
② 昭和21年5月7日
③ 11回
④ 無会派
⑤ 総務文教、基地対策
広報広聴

西村 盛男 議員



① 13番
② 昭和56年6月15日
③ 5回
④ かがやき
⑤ 総務文教、移住・定住

森 三郎 議員



① 18番
② 昭和25年2月25日
③ 12回
④ 市民クラブ
⑤ 民生、移住・定住、
議会運営

※委員会等の名称 総務文教：総務文教常任委員会 産業建設：産業建設常任委員会 民生：民生常任委員会 基地対策：基地対策特別委員会

委員会等の構成

委員会とは、特定の分野について専門的に調査し話し合う場です。
各委員会等の構成が決定しましたので、ご紹介します。

◎…委員長
○…副委員長

■常任委員会

常に設置され、所管の事務事業についての調査や、請願審査等を行います。

総務文教常任委員会

所管

総務部、政策部、財務部、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員、会計課、他の常任委員会の所管に属しない事項

◎小比類巻 孝幸 ○佐々木 卓也
久保田 隆二 瀬崎 雅弘
西村 盛男 堤 喜一郎

産業建設常任委員会

所管

経済部、建設部、上下水道部、農業委員会

◎下山 光義 ○堀 光雄
船見 昌功 遠藤 泰子
澤口 正義 馬場 騎一

民生常任委員会

所管

市民生活部、福祉部、市立病院、消防
◎田嶋 孝安 ○春日 洋子
奥本 菜保巳 加澤 明
森 三郎

■特別委員会

必要に応じて設置され、所管の事務事業についての調査や国等に對しての要望行動等を行います。

基地対策特別委員会

所管

基地周辺住民の民生安定と福祉向上に資するための基地所在に起因する諸問題

◎堀 光雄 ○佐々木 卓也
船見 昌功 小比類巻 孝幸
田嶋 孝安 澤口 正義
馬場 騎一 堤 喜一郎

移住・定住促進対策特別委員会

所管

三沢市への移住・定住・交流人口の増加を図るための各種施策

◎春日 洋子 ○加澤 明
久保田 隆二 遠藤 泰子
下山 光義 奥本 菜保巳
西村 盛男 森 三郎

■議会運営委員会

所管

円滑に議会を運営するための事項
◎森 三郎 ○遠藤 泰子
船見 昌功 小比類巻 孝幸
田嶋 孝安 佐々木 卓也
加澤 明 堀 光雄

■広報広聴委員会

所管

議会広報誌、議会のホームページ、市民との意見交換会及び議会報告会など、議会の広報広聴に関すること

◎加澤 明 ○久保田 隆二
船見 昌功 小比類巻 孝幸
遠藤 泰子 奥本 菜保巳
堤 喜一郎

■議会改革推進会議

所管

議会基本条例の目的が達成されているかの検証、議会基本条例の見直し及びその他議会改革に関すること

◎佐々木 卓也 ○小比類巻 孝幸
久保田 隆二 遠藤 泰子
下山 光義 澤口 正義
加澤 明 春日 洋子

■一部事務組合等

十和田地区環境整備事務組合議員

下 山 光 義
上北地方教育・福祉事務組合議員
佐々木 卓也

三沢市監査委員

馬場 騎一

会派の構成をご紹介します

■市民クラブ

会 長	森 三 郎
会長代行	馬 場 騎 一
副会長	堀 光 雄
幹事長	佐々木 卓 也
	小比類巻 雅彦
	瀬 崎 雅 弘
	加 澤 明
	下 山 光 義
	小比類巻 孝幸
	舩 見 昌 功
	久保田 隆 二

■かがやき

会 長	西 村 盛 男
副会長	遠 藤 泰 子
幹事長	田 嶋 孝 安

■無会派

堤 喜一郎
春 日 洋 子
澤 口 正 義
奥 本 菜保巳



会派とは…

議会内で活動を共にしようという議員が結成するグループです。2名以上の議員により結成することができます。

広報委員会の所管事項

- (1)三沢市議会広報紙の編集及び発行に関すること。
- (2)議会のホームページに関すること。
- (3)前各号に掲げるもののほか、議会の広報に関すること。



広報広聴委員会の所管事項

- (1)三沢市議会広報紙の編集及び発行に関すること。
- (2)議会のホームページに関すること。
- (3)市民との意見交換会及び議会報告会の企画、運営等に関すること。
- (4)多様な広報広聴手段の検討及び広報広聴体制の整備に関すること。
- (5)前各号に掲げるもののほか、議会の広報広聴に関すること。

広報委員会ではこれまで、議会広報誌の発行を中心に議会活動の広報に取り組んできました。一方で、三沢市議会ではより市民に開かれた議会を目指しており、三沢市議会基本条例でも、議会の広報・広聴活動の充実を図ることを定めています。そこで、1月に開催した広報委員会において、広報委員会を広報広聴委員会と名称を変更した上で、広聴活動にも取り組んでいくことを決定しました。

広報広聴委員会では、これまで行ってきた定期的な議会広報誌の発行を中心とした情報発信に加え、市民との意見交換会の企画など、市民の皆さんの意見を広く聴く「場づくり」にも取り組んでまいります。今後とも、三沢市議会の活動にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

新たなスタート

広報委員会は広報広聴委員会に



今回の議案等

市長提出議案… 3 件

議員提出議案… 6 件 計 9 件

会期 1 日間
3 月 25 日

令和 2 年 第 1 回 臨時会 が
開催 され ました

選挙後、初の議会となった今回の臨時会では、議長・副議長の選挙が行われ、小比類巻 雅彦議員が議長に、瀬崎 雅弘議員が副議長に選出されました。

その後、市長提出議案 3 件に加え、各委員会の設置など議員提出議案 6 件を審議するとともに、各委員会の委員と一部事務組合委員が選任されました。

令和 2 年 第 1 回 臨時会 議員別議案等賛否一覧表

○ … 賛成 × … 反対 欠 … 欠席 退 … 退席 議提 … 議員提出議案

除 … 除斥（地方自治法第117条の規定により、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない者）

－ … 議長は採決に加わりません。ただし可否同数の場合のみ表決権があります。

種別	議案番号	件名	賛成	反対	議決結果	小比類巻 雅彦	久保田 隆二	船見 昌幸	小比類巻 孝安	田嶋 孝子	遠藤 泰義	下山 光也	佐々木 菜保巳	奥本 正義	澤口 正明	加瀬 雅弘	西村 盛男	春日 洋子	堀 光雄	馬場 騎一	堤 喜一郎	森 三郎
予算案	議案 25	専決処分の承認を求めることについて （令和元年度三沢市一般会計補正予算（第5号））	17	0	承認	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他の案件	議案 26	青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 27	三沢市監査委員の選任につき同意を求めることについて	16	0	同意	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○
	議提 4	基地対策特別委員会の設置について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	議提 5	移住・定住促進対策特別委員会の設置について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議提 6	閉会中における所管事務調査の実施について （総務文教常任委員会）	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議提 7	閉会中における所管事務調査の実施について （産業建設常任委員会）	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議提 8	閉会中における所管事務調査の実施について （民生常任委員会）	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議提 9	閉会中における継続審査について （議会運営委員会）	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長・副議長選挙にあたり、はじめて所信表明会を開催

議長と副議長は議員の中から選挙により選出されますが、選出過程の透明化を図り市民に開かれた議会の実現を目指すため、平成30年4月に施行された三沢市議会基本条例では所信表明をする機会を設けることとしました。

基本条例制定後はじめての議長・副議長選挙が行われた今回の臨時会において、所信表明会を開催。小比類巻 雅彦議員が議長選挙で、瀬崎 雅弘議員が副議長選挙でそれぞれ所信表明を行いました。

議長選挙における所信表明



小比類巻 雅彦 議員

所信表明の概要

議会基本条例は、市民に開かれた、信頼される議会、市民とともに歩む議会を目指して制定されました。私は、この議会基本条例の趣旨にのっとり、三沢市民の福祉向上と市勢の発展を目指すため、この度の議長選挙に立候補しました。

私は、平成26年から2年間議長職を経験した際、全国市議会議長会基地協議会の相談役などを務めました。この経験を活かし、三沢市が抱える基地問題にも、市民の安全安心のため尽力してまいります。また、全国的に問題となっている人口減少問題についても、移住・定住促進対策特別委員会を設置して調査研究を重ね、市民が引き続き住みたくなる街、そして三沢市以外の方も移住してきたくなる街となるよう努力してまいります。

先の市議会議員一般選挙により、当市議会は新しい顔ぶれとなりました。この新しいスタートを迎えるに当たり、今後は、議員間討議についても積極的に取り組みながら、円滑な議会運営がなされるよう尽力していくことをお約束します。

副議長選挙における所信表明



瀬崎 雅弘 議員

所信表明の概要

我が国の社会情勢は、急速な人口減少・少子高齢化の進行、経済成長の鈍化、地域社会における活力の低下など、深刻な社会構造の問題を抱えております。本市においても同様な状況であり、更に、基地に係る問題等、課題が数多く山積しております。

このような中、市議会は、市勢の発展と市民福祉の向上のため、地方公共団体の意思決定機関として、その機能を十分に果たしていかなければなりません。

また、議会は、市民の皆様を代表する唯一の決定機関であることから、公正性・透明性を確保し、開かれた議会を目指していかなければなりません。

私は、平成30年4月に施行された三沢市議会基本条例を規範とし、市民の皆様の意見を市政に反映できるように、市民との意見交換会の更なる充実・発展を含め議会改革に努めてまいります。

そして、副議長として、しっかり議長を補佐し、公平・公正な議会運営を図るとともに、車の両輪である議会機能の充実、議会が市民の皆様に身近に感じ、厚い信頼が得られよう誠心誠意、努めていく覚悟です。

今回の議案等

市長提出議案…24 件

議員提出議案… 3 件

計 27 件

令和2年第1回定例会が
開催されました

会期11日間

2月10日～2月20日

定例会ピックアップ

今回の定例会では、令和2年度の各種当初予算の審査や、新年度に市役所の組織構成を一部改正するための条例障がいへの理解促進及び差別解消を推進することで共生社会の実現を目指す「三沢市障がいのある人もない人も幸せに暮らせる共生のまちづくり条例」などの条例案が提出され、新年度に向けて三沢市の予算の使い道や新しい取り組みなどについて、慎重に審査しました。

また、市議会の広報委員会を「広報広聴委員会」とするに必要となる条例・規則改正の議案が、議員から提出され、可決。市議会が従来の広報活動のみならず、市民の皆さんの意見を広く聴く「広報活動」にも取り組んでいく準備が整いました。

令和2年第1回定例会

議員別議案等賛否一覧表

○ …賛成 × …反対 欠 …欠席 退 …退席 議提 …議員提出議案

除 …除斥(地方自治法第117条の規定により、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない者)

－ …議長は採決に加わりません。ただし可否同数の場合のみ表決権があります。

種別	議案番号	件名	賛成	反対	議決結果	船見亮悦	小比類巻孝幸	田嶋孝安	佐々木卓也	下山光義	遠藤泰弘	瀬崎雅弘	澤口正義	加村盛男	西村博之	太田光雄	堀春日洋子	小比類巻雅彦	馬場騎一	山本彌一	堤喜一郎	森三郎
当初予算案	議案1	令和2年度三沢市一般会計予算	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案2	令和2年度三沢市国民健康保険特別会計予算	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案3	令和2年度三沢市食肉処理センター特別会計予算	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案4	令和2年度三沢市介護保険特別会計予算	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案5	令和2年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案6	令和2年度三沢市水道事業会計予算	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案7	令和2年度三沢市下水道事業会計予算	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案8	令和2年度三沢市立三沢病院事業会計予算	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算案	議案9	令和元年度三沢市一般会計補正予算(第4号)	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案10	令和元年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案11	令和元年度三沢市介護保険特別会計補正予算(第3号)	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案12	令和元年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

種 別	議 案 番 号	件 名	賛 成	反 対	議 決 結 果	船 見 亮 悦	小 比 類 卷 孝 幸	田 嶋 孝 安	佐 々 木 卓 也	下 山 光 義	遠 藤 泰 子	瀬 崎 雅 弘	澤 口 正 義	加 村 盛 男	西 村 博 之	太 田 光 雄	堀 春日 洋 子	小 比 類 卷 雅 彦	馬 場 騎 一	山 本 彌 一	堤 喜 一 郎	森 三 郎
条例案	議案 13	三沢市部設置条例の一部を改正する条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 14	三沢市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 15	固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 16	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 17	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 18	三沢市森林環境基金条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 19	三沢市税条例中合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 20	三沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 21	三沢市障がいのある人もない人も幸せに暮らせる共生のまちづくり条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 22	三沢市立三沢病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他の案件	議案 23	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 24	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	17	0	同意	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	議提 1	三沢市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議提 2	三沢市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議提 3	市長が専決処分できる事項の指定の一部改正について	17	0	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



予算審査特別委員会

2月17日開催



令和2年度各種当初予算については、議長・副議長を除く16名の議員による予算審査特別委員会を設置し、一般会計をはじめ4種類の特別会計、3種類の企業会計について審査しました。

一般会計の予算規模は、社会保障関係経費の増加などの結果、総額222億2千万円、前年度比0.4%増となりました。

また、令和2年度より農業集落排水事業特別会計と下水道事業特別会計の2種類の特別会計が、下水道事業会計として企業会計へと移行しました。

各会計の予算概要は以下の表のとおりです。

議案	会計名称	当初予算額	前年度比
1	一般会計	222 億 2,000 万 円	0.4%
2	国民健康保険特別会計	39 億 1,029 万 3 千円	3.2%
3	食肉処理センター特別会計	10 億 7,584 万 9 千円	1.6%
4	介護保険特別会計	36 億 1,536 万 1 千円	▲0.1%
5	後期高齢者医療特別会計	4 億 2,065 万 1 千円	8.4%
6	水道事業会計	20 億 3,722 万 7 千円	7.2%
7	下水道事業会計（※）	30 億 451 万 4 千円	—
8	三沢市立三沢病院事業会計	67 億 3,552 万 4 千円	3.1%

※下水道事業会計は、令和2年度より特別会計から企業会計へ移行

予算審査特別委員会での主な質疑は次のとおりです。

【議案第1号 令和2年度三沢市一般会計予算】

Q ケーブルテレビの戸別受信設備整備事業の概要について伺う。

A 現在有線方式でテレビを視聴している住宅を対象に、電波の受信方法を無線方式に切り替えるため、アンテナを設置する工事を実施するものです。令和2年度は、大津地区と三川目地区を中心に工事を行い、今後5年以上をかけて順次工事を進めていきます。

Q 公衆無線LAN環境整備事業の概要について伺う。

A 市の主な公共施設等に公衆無線LANを整備する事業です。来年度は、屋内では市役所と総合社会福祉センターのロビーに、屋外では、アメリカンデュー会場向けに、市役所からスカイプラザ方面へ向けた交差点付近と、市民の森の温泉浴場付近に設置を予定しています。

3年間で市内の公共施設20か所程度の整備を予定しており、優先順位を検討しながら実施していきます。

Q 商工費の街灯整備事業について概要を伺う。

A 商店街に設置されているアーケードを撤去し、街灯を整備します。アーケードは建設から43年が経過し、崩落事故も発生しており、工事が必要となっています。

（追加質問）

Q この事業が進捗しアーケードが撤去されれば、商店街の一方通行は解除されるのか？

A 現在の一方通行は、逆走する車が見られ、また一方通行を避ける車で狭い市道が混み合っている現状があり、三沢警察署に一方通行解除の申し入れをしています。最終的には公安委員会の決定事項ではありますが、地元の警察署としても撤去と同時に対処していきたいという意向があるので、力を合わせて進めていきたいと考えています。

補正予算審査特別委員会

2月18日開催

令和元年度各種補正予算4議案については、8名の議員による補正予算審査特別委員会を設置し、審査しました。

主な質疑は次のとおりです。

【議案第9号 令和元年度三沢市一般会計補正予算(第4号)】

Q 公共施設で指定管理を行う場合の、指定管理料の積算方法を伺う。

A 指定管理を始める前に、必要となる経費や施設の収入について3年間の平均値をとり、市で基準額を算定しています。

(追加質問)

Q もともと市で運営していた施設について指定管理を行うことの効果は？

A 公共施設に職員を配置すると人件費がかかりますが、民間委託することで経費の節減が図られるとともに、サービスの向上も図られます。平成18年度から指定管理者制度を行っています

すが、平成30年度までの効果額は約17億円と試算しています。

Q プレミアム付商品券事業費が減額となった理由は？

A プレミアム付商品券の申請率が予想より大幅に少なかったことが主な要因です。事業の実施に当たっては、商品券の販売期間を5ヶ月間と長期間設定するとともに、商品券を分割で購入できるようにすることで、

多くの申請があると予想していました。しかし、お金を払って商品券を購入することに難色を示す方が多く、結果として減額することとなりました。この事業は国の事業ですが、全国的にこのような傾向となっています。

(追加質問)

Q 商品券の利用状況を伺う。

A 商工会が公募を行い、市内215店舗で利用できましたが、約8割が大店舗での利用でした。

Q 運転免許証自主返納支援事業費が増額となった理由は？

A 昨年は全国各地で高齢者の運転操作のミスによる重大事故が相次ぎ、全国的に運転免許の返納が多くありました。三沢市においても返納が多くあったため、事業費を増額しました。

(追加質問)

Q 事業を開始してから、免許返納者はどれほどいたか？

A この事業は昨年度から行っていますが、昨年度は107名が運転免許を返納し、今年度は1月末時点で138名が返納しています。

【議案第24号】 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

候補者の推薦について同意しました

山内康之氏

(任期…令和2年7月1日～令和5年6月30日)

※人権擁護委員とは…

人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広める活動をする民間ボランティアです。市長が地域の候補者を選び、議会の意見を聞いた上で法務局へ推薦します。



条例等審査特別委員会

2月18日開催

条例等12議案については、8名の議員による条例等審査特別委員会を設置し、審査しました。主な質疑は次のとおりです。

【議案第13号 三沢市部設置条例の一部を改正する条例の制定について】

Q 市民スポーツに関することを政策部から市民生活部へ、企業立地及び産業創出に関することを政策部から経済部へ移管することのことだが、その理由は？

A 市民スポーツの事務は、東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿の誘致を円滑に進めるため、誘致を所管する政策部に移管していました。今後は、全ての市民が生涯を通してスポーツ活動に関心を持ち、健康で活力あるまちづくりを進めるため、市民生活部に移管します。企業立地及び産業創出の事務は、中小企業の振興や雇用促進

を行っている経済部に移管することで、地元企業を含めた総合的な産業振興を効率的に行うことを目指します。

【議案第21号 三沢市障がいのある人もない人も暮らせる共生のまちづくり条例の制定について】

Q 条例で定める障がい者差別解消調整委員会の概要について伺う。

A 条例では、障害のある人が差別を受け、市への相談等を行っても解決に至らなかった場合には、助言またはあっせんを行うよう市長に申し立てができると定めています。その際に、助言等を行うことの可否を審議する機関が調整委員会です。

委員の構成は、障害のある人またはその家族、福祉・医療・雇用・教育関係者、学識経験者、弁護士などを想定しています。

請願・陳情の提出方法

市民の皆さんの要望を市政に反映させる方法のひとつに請願や陳情があります。議員の紹介があるものを「請願」、ないものを「陳情」といいます。提出された請願は、それぞれの委員会で慎重に審議され、採択されたものは、市長にその実現を要望したり、関係機関等に対し意見書や要望書として提出されます。

提出に必要な記載事項

- (1) 請願（陳情）の名称
- (2) 請願（陳情）の趣旨と要望事項
- (3) 請願（陳情）者の住所、氏名、押印（2名以上の場合には、代表者名をお書きください）
- (4) 請願として提出する場合には、紹介議員の署名または記名押印
- (5) 提出年月日
- (6) 宛名（三沢市議会議長あて）

提出場所

三沢市役所本館4階の議会事務局に持参または郵送してください。

受付締切

請願については、原則、定例会の運営を協議する初回の議会運営委員会の前日まで、陳情については、招集告示日が締切となります。なお、締切後に提出されたものについては、次の定例会での扱いとなります。

受付時間

平日8時15分～17時

郵送の宛先

〒033-8666
三沢市桜町1丁目1番38号
三沢市議会事務局

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。（☎53-5500）

(表紙)
〇〇に関する請願（陳情）書
提出者 住所 氏名 紹介議員〇〇〇〇印
(本紙)
〇〇に関する請願（陳情）書
1 要旨
2 理由
以上のとおり請願いたします。
令和 年 月 日 住所 氏名
三沢市議会議長 〇〇〇〇 殿

田嶋 孝安 議員



○新型コロナウイルス感染症対策について

Q 三沢市としてWHOが「緊急事態宣言」された感染症対策について伺う。

A 「三沢市感染症情報連絡室」を設置し、庁内の情報共有体制を整え、国、県及び当市の取組状況を情報共有し、状況次第では当該マニュアルに基づく組織体制を引き上げていきます。予防対策と相談先について、ホームページとマツクテレビ等で周知を行っています。また、感染症が疑われる場合は、感染症法に基づき、管轄である上十三保健所に連絡を行い、指示を仰ぎ、必要時には感染症指定医療機関、当地域では十和田市立中央病院に搬送等の処置を講じる体制となっています。

Q 市民のマスク等の自主予防に対し支援が可能か伺う。

A 今後の推移を見守りながら、必要性が高いと判断される場合は、備蓄マスクの提供について検討してまいります。

Q 交流性の高い施設の運営について、感染の恐れのある場合の対策を伺う。

A 市の管理する施設について、職員及び利用者への感染症の知識の周知、清掃の徹底を図り、必要な場合は施設利用の制限等の検討を図ります。また、市の施設に限らず、空港や駅などの交流性の高い施設についても、重要性に鑑み、市の関係部署において、情報収集及び連携を図り、適切な処置が講じられるよう努めてまいります。

遠藤 泰子 議員



Q 小檜山市長のマニフェストに「小中学校の給食費無償化の検討」があげられているが、検討状況について伺う。

A 市長のマニフェストに基づき教育委員会で検討を重ねています。現在のところ、経済的に支援が必要な家庭の児童生徒に対し、段階的に無償化ができないか実施方法を検討しています。

Q 学校給食法には、義務教育の教育目的を実現するための7つの目標が掲げられているが、当市の学校給食を充実させる取り組みについて伺う。

A 食育の観点を踏まえ従来から地元食材を活用したバイキング給食などを実施してきました。今年度は「オリンピック・パラリンピック給食」などを実施しており、今後も充実した取り組みを進めていきたいと考えています。

Q 当市の学校給食費は、他市と比較し1食あたりの単価が低く設定されている。市が一部補助し、保護者の負担を増やすことなく、給食の質と量を向上させてはどうか見解を伺う。

A 来年度は「中体連必勝メニュー」や「受験生頑張れメニュー」など、質と量を向上させた給食の実施を財源も含め検討しています。食べ物の持つ力が非常に大切であると認識し、学校給食を充実させ、教育基盤のひとつにしていきたいと考えています。



春日 洋子 議員



Q 新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大防止について

A 2月3日に「三沢市感染症情報連絡室」を設置し、県や保健所、関係部局との連携や情報共有に努めています。また、ホームページやマックテレビ等を通じ、周知を図っています。

Q 男女共同参画の視点を取り入れた「避難所運営の手引き」の策定について

A 「避難所運営訓練」の検証結果を精査し、パブリックコメントなどの手続きを経て、市民向けの冊子はイラストを多く取り入れ、新年度の早い時期に配布したいと考えています。



Q 買い物支援について

A 市内で事業を展開している民間事業者の取り組み内容をまとめ、その情報をわかりやすく提供するための手法について、他の事例を参考に検討してまいります。

Q 「ストリートピアノ」の設置について

A 音楽を通じて、人と人とのつながりを生み出すひとつの方法ではあるものの、ピアノの演奏に相応しい場所が重要であることを踏まえ、設置の可能性について検討してまいります。

Q 「移動式赤ちゃんの駅」の導入について

A 当市におきましては、来年度も多くの大型イベントが予定されていますことから、「移動式赤ちゃんの駅」の導入について、早急に取り組んでまいりたいと考えています。

小比類巻 孝幸 議員



○ 市政への市民の意見の反映方法について

Q 政策全般について市民が審議し、意見を反映できる場が必要ではないか？

A 第二次三沢市総合振興計画は市民意識調査や、延べ122名が参加した三沢まちづくり座談会での意見を踏まえつつ審議を重ね、市民意見を反映させた計画となっております。検証においても、三沢市総合計画審議会での市の事務局からの提供資料、説明などを工夫し、市民意見を取り入れやすい審議と公表に努めています。

今後、市民とともに歩む行政を目指し、皆様からのご意見を頂戴しながら市政を運営してまいります。



○ 地域環境に即した調査と対策状況について

Q 環境モニタリングの現状と情報公開体制について伺う。

A 環境省の定めに従い、大気、河川等の公共用水域、地下水、騒音及び悪臭について調査し公表しており、航空機騒音では市内に市で8箇所、防衛省で7箇所の騒音測定機を設置し、訓練の速報値などを市のホームページで公表するなど、市民の生活環境の保全に努めています。

Q 地域環境に即した地域住民との協議、対策状況について伺う。

A 調査結果は、苦情等を踏まえ、臭気、航空機騒音等について地域住民への速やかな情報提供と協議を行い、国に対する要望資料としても活用しています。

市民が環境への関心を高めていただけるよう、予算化の検討も含め、調査結果の公表の充実に努めてまいります。

基地対策特別委員会

委員会活動のまとめ 委員会報告

本委員会は、基地所在に起因する諸問題を調査・解明し、基地周辺住民の民生安定と福祉向上に資することを目的に、約2年間、国等に対して三沢基地周辺対策に関する要望活動や、基地所在に起因する事故が発生した際には、再発防止に係わる要請等を行ってまいりました。

その結果、住宅防音工事に係る国の予算が大幅に増額されるとともに、各種交付金が増額されるなど一定の成果を得ることができました。また、長年にわたって要望を実施してきた第二滑走路の早期着工についても、東北防衛局と市による検討チームが設置されるなど、第二滑走路整備に向けた第一歩であると、大きく期待しております。

しかしながら、一方では地域の実情に応じた移転措置など、なかなか進展しない項目もあり、誠に残念でなりません。

今後においても、岡三沢地域における地上音の騒音測定の結果を見極めるとともに、航空自衛隊のF-35Aの追加配備や、グローバルホーク、E-2Dの配備、そして米軍のE-A-18Gの一時展開など、基地情勢の変化に応じた対策など、引き続き、基地周辺住民の民生安定と福祉向上に資するため基地周辺対策に関する活動を推進してまいります。



移住・定住促進対策特別委員会

委員会活動のまとめ 委員会報告

本委員会は、空き家対策、少子化対策、特産品開発をはじめとした、街の魅力を高めるための各種施策を幅広く調査・研究し、三沢市への移住・定住・交流人口の増加を図ることを目的として設置されました。

これまで約2年間にわたり調査・研究を行った移住・定住促進に関わる各種事業について、主なものを報告します。

住宅取得支援事業助成金

定住を目的に住宅を建築・購入した費用の一部を助成する事業で、平成28年度から継続して行われています。年間あたり、1億5千万円の予算で、約百件に助成されています。このうち40歳未満の申請者が約6割であり、特に子育て世代の方々に対する移住・定住の促進と、三沢市から周辺自治体への人口流出対策に一定の効果が図られていることが確認できました。

三沢キッズセンターそらいえ

遊戯室の利用者数は、令和元年12月末時点で延べ約6万1千人で、内訳は市内よりも市外の利用者が多い状況でした。

委員からは、税負担の観点や今後の施設の改修等を考慮し、市外利用者の利用料金の有料化を前向きに検討してほしいなどの意見がありました。

特産品開発促進事業補助金

市内で生産された農林畜水産物を活用した商品開発や、市内外への販売・PR等の取り組みを支援する事業です。

平成25年度から平成29年度までの5年間で、『三沢ごぼう茶』や『やませながいもの冷凍とろろ』をはじめ24件を支援したとのことでした。



議会改革特別委員会

委員会活動のまとめ 委員会報告

本委員会は、市民の意見を反映した議員活動の活性化、市民に開かれた議会の構築、そして効果的で効果的な議会運営を図るため、議会における各種活動について調査・研究を行いながら、議会改革を進めていくことを目的に設置されました。

主な活動としては、平成30年4月より施行された三沢市議会基本条例に付随する要綱等の検討をはじめ、三沢市内の高校生や子育て世代の皆さんを対象とした三沢市議会と市民との意見交換会を計2回実施したほか、三沢市議会基本条例の運用状況について平成30年度分の評価・検証作業を実施しました。

さらに、今後集中的に検討すべき事項として、
①情報公開・発信のさらなる充実化

②自由討議の試行

③ICTの積極的な活用

など計8項目を盛り込んだ次期

行動計画をまとめ、議長に提出しました。

議会基本条例の施行から約2年が経過しましたが、今後どのように実効性を担保していくかについて、より深く議論して行く必要があると感じています。より市民に開かれた議会を目指し、時代に順応した効果的で効果的な議会運営を図りながら地域の発展に努めていくことが市議会としての使命であり、今後も議会改革を積極的に推進すべきと報告しました。



▲検証結果と次期行動計画を議長に報告しました。

議長の主な公務を紹介します

1月7日 令和2年三沢市新年互礼会(市内)

8日 令和2年三沢市商工会新年会(市内)

11日 令和2年三沢市管工事協同組合新年会(市内)

12日 令和2年三沢市成人式(市内)

13日 第45回三沢市民俗芸能公演会(市内)

15日 三沢ライオンズクラブ新年互礼会(市内)

17日 令和2年日米新年会(市内)

19日 令和2年三沢市消防出初式(市内)

20日 三沢市老連新年会(市内)

22日 令和2年協同組合三沢建設業協会新年会(市内)

24日 三沢市連合町内会「新年親睦会」(市内)

24日 公益社団法人三沢青年会議所 2020年度新年会(副議長が代理出席・市内)

25日 大三沢婦人会新年会(市内)

26日 第4回県南地方学年別少年柔道大会(市内)

28日～29日 全国市議会議長会基地協議会 正副会長・監事・相談役会、第96回理事会、第83回総会(東京都)

2月1日 第75回国民体育大会冬季大会 スケート競技会・アイスホッケー競技会(市内)

1日 三沢市連合PTA創立70周年記念 令和元年度「PTAの集い」研究大会・祝賀会(市内)

3日 令和2年度三沢建築組合第73回定時総会・懇親会(三沢市)

6日 令和元年度青森県市議会議長会第3回定期総会(八戸市)

6日 全国市議会議員共済会第119回代議員会(副議長が代理出席・東京都)

7日 令和元年度三沢市少年少女文化優秀賞等表彰式(市内)

8日 第8回MISAWAアイスホッケー2020(市内)

9日 三沢ロータリークラブ創立60周年記念式典・祝賀会(市内)

18日 令和2年自衛隊入隊予定者激励会・祝賀会(市内)

24日 中野渡實氏 藍綬褒章受章記念祝賀会(市内)

28日 令和元年度三沢市と三沢基地米軍との連絡協議会定例会(基地内)

28日 三沢地区塗装業組合 創立60周年記念祝賀会(市内)

3月1日 青森県立三沢高等学校第64回卒業証書授与式(市内)

1日 青森県立三沢商業高等学校第55回卒業証書授与式(副議長が代理出席・市内)

視 察 報 告

私たち議員は、市行政の参考とするため、調査・研究を目的とした先進地への行政視察を行っています。行政視察は、委員会として行う委員会視察、所属する委員会の所管にとらわれることなく類似都市や先進自治体等の現地視察を行う議員個人研修視察があります。

※平成29年1月以降に行った視察については、
視察報告の詳細（復命書）を市議会ホームページに掲載しております。

※◎…委員長 ○…副委員長



広報委員会視察

愛知県日進市・岡崎市

日程

1月22日から24日まで

参加者

◎春日 洋子 ○瀬崎 雅弘
佐々木 卓也 下山 光義
遠藤 泰子 加澤 明

視察内容

議会広報誌をはじめとする議会
広報の取り組みについて

愛知県日進市

日進市議会では、7名の議員
で構成する議会広報特別委員会
が『にっしん市議会だより』を
年4回発行しています。

編集にあたり、内容の協議や
校正等のため1回の発行につき
委員会を5回程度開催していま
す。また、原稿の作成に当たっ
ては、書き方や見出しの付け方、
編集方針や使用写真の肖像権な
どについて委員会としてのルー
ルや方針を明確に定め、議員に
周知していました。

また、点字本や音訳CDの作
成、色覚障害があっても見やす
い色を使用するなど、障害のあ
る方へ情報を届けるための工夫
がされていました。

愛知県岡崎市

岡崎市議会では、9名の議員
で構成する議会広報委員会にお
いて広報誌やウェブサイト、議
会中継による広報活動等に取り
組んでいます。

広報誌編集では、編集や校正
等のため1回の発行につき委員
会を3回程度開催しています。
表紙写真は広報委員が交代で撮
影し、冊子をより多くの方の手
に取ってもらえるよう、表紙の
全面に掲載しています。

そのほか、市議会ウェブサイ
トでのキッズページの開設、市
内に4校ある大学の学生と議員
との意見交換会の開催、会議の
インターネット映像配信につい
て詳しくお話を伺いました。

第2回

三沢市の子育てについて意見を交わす

市議会議員と市民との

意見交換会

1月11日、三沢市国際交流教育センターにおいて、市議会議員と市民との意見交換会を開催しました。



2回目となる今回のテーマは、『**議員と市民で考える子育てしたくなる三沢市**』。市議会議員と、中学生までのお子さんがいる子育て世代の方々にご参加いただきました。

意見交換会は「ワールドカフェ」という、カフェのようにリラックした雰囲気、少人数のグループをいくつか作り、席替えをしながら意見を交わす形式で実施。より多くの人と意見を交わすことができました。



また、テーブルには大きな模造紙を用意。出てきた意見や浮かんだアイデアなどを自由に書き込みます。話の流れがわかりやすくなり、活発に話し合いが進みました。

参加した方は、多くの人と率直に意見を交わす中で子育ての悩みを共有したり、また新たな発見があったようでした。

私達議員にとっても、子育て世代の方々の率直な意見を聞くことができる貴重な機会となり、とても充実した意見交換会となりました。

三沢市で子育てする上で感じる良いところと残念なところってなんだろう？



良いところは…

- ・公園が多く、遊具がキレイ。
- ・「キッズセンター そらいえ」が新設された。
- ・米軍基地やアメリカ人との交流がある。

残念なところは…

- ・子供会が少ない、つくろうとしても集まらない。
- ・スポーツをする機会や種類が少ない。



どうなればいい？取り組めることは？

- ・教育にもっと国際色を！
- ・小さい頃の子育てに関しては手厚いが、卒業後戻って仕事したいか？就きたい仕事があるか？
- ・楽しさを発信する！
- ・行政も市民自らSNS・良いところをアピール！



ご参加いただいた
皆さん、本当にあり
がとうございました。

- ・改めて文字にすることで三沢市について良いところがたくさんあるんだと感じました。
- ・今回のような意見交換会をまた開催してほしいと思います。



※意見交換会で出されたご意見は、三沢市議会のホームページで詳しく掲載しています。是非ご覧ください。

三沢市議会 意見交換会  検索

「きずな」の題字を募集します

三沢市議会だより「きずな」の表紙を飾る題字を募集いたします。
採用された題字は、令和4年2月号まで表紙の題字として掲載させていただきます。
また、採用された方には感謝状を贈呈させていただきます。
皆さんからのたくさんのご応募、お待ちしております。

■募集期限：令和2年5月29日（金）当日消印有効

■応募要件：三沢市内、市外にかかわらず、どなたでも応募できます。

■応募先：〒033-8666 青森県三沢市桜町1-1-38 三沢市議会事務局
TEL/FAX：0176-53-5500（直通）

議会だより題字「きずな」 応募用紙

三沢市議会事務局行 FAX：0176-53-5500

きずな

氏名 (ふりがな)	住所	年齢	電話番号
		歳	

応募方法

①応募箱への投函 ②直接持参 ③郵送 ④FAX
※応募箱、応募用紙は市役所ロビー、三沢市総合社会福祉センター、三沢駅（駅前交流プラザみーくる）に設置しています。
※三沢市議会ホームページからも応募用紙を印刷いただけます。
<http://www.city.misawa.lg.jp>

※氏名・住所・年齢・電話番号をご記載いただければ、
応募用紙以外の用紙でも応募できます。

（大きさの目安は半紙程度です。大きな紙をご希望の場合は
ご相談ください）

スペースに、
筆、または筆ペンで、横書きひらがなで

きずな と書いてください。

傍聴してみませんか

議会では、市民生活に直結した重要な問題が審議されています。市民の皆さんが選んだ議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお越しください。

なお、傍聴席は50席と数に限りがありますので、団体等で傍聴される方は、事前に議会事務局までご連絡ください。

議会事務局TEL 0176-53-5500

「きずな」について皆さんの声をお聞かせください。

三沢市議会だより「きずな」について、お気づきの点や、ご意見・ご感想などありましたら、お気軽にFAXをお送りください。

皆さんの貴重な声を反映させ、市民と議会との「きずな」がより深まるよう努めてまいります。

議会事務局FAX 0176-53-5500

おわりに

新型コロナウイルスによる感染症が非常に猛威を振るっています。

市民の皆さんも、普段以上に睡眠や栄養など健康管理に気を付ける、こまめに手洗いをする、そして、3つの密（密閉空間、密集場所、密接場面）を避けるなど、一人ひとりができる対策を徹底し、感染の拡大を防ぎましょう。

広報広聴委員会

委員長 加澤 明
副委員長 久保田 隆二
委員 船見 昌功
小比類巻 孝幸
遠藤 泰子
奥本 菜保巳
堤 喜一郎